

# 志津南地区 住民福祉活動計画

若草地区



岡本西地区

志津南地区社会福祉協議会  
草津市社会福祉協議会

平成22年3月作成



# 基本理念

## ふれあいを大切にして、人にやさしい人づくり・まちづくり

楽しく暮らそう老いても健康子どもたちも生き活きと遊び・学べる地域づくり



住民福祉活動計画  
(目標値と達成状況)

重点課題  
(この解決で目標達成される)

活動プログラム  
(具体的活動と対応策)

誰がいつまでに  
(活動の中心となるグループ・団体)

### 1. 楽しく暮らせる地域がある

- 1) 全ての住民が参加できる活動を行う。  
(ふれあい活動拠点を地域に確保)
- 2) 福祉委員を増員する。  
(平成24年度末に1町内2人制の確立)
- 3) 社協活動参加の後継者を育てる。  
(新ボランティアグループ4組育成)

- 1) 住民同士のふれあいの機会づくりや、住民に広がる活動ができていない。
- 2) 福祉活動の要となる福祉委員の位置づけが不明確であり役割が明確化できていない。
- 3) 住民の地域活動への参加チャンスが少なく、参加意欲が湧かない。

- 1)-1 社協の「ふれあいの場所」を確保し、各町内に小さな「ふれあいグループ」を結成する。
- 1)-2 社協内にイベント発信担当者において、地域内のイベント情報「ふれあい便り」を毎月発信する。
- 2)-2 ボランティア福祉委員制度を作り、養成と役割の明確化をはかる。
- 3) 小さなボランティア活動や趣味グループなどを育成支援し、地域デビューを図る

- 1)-1 社協と民児協と  
ボランティアグループ  
平成23年9月
- 1)-2 社協福祉部  
平成22年9月
- 2) 社協と福祉委員  
平成23年9月
- 3) 社協事務局と福祉部会  
平成24年3月

### 2. 老いても健康な生活ができています

- 1) 全ての高齢者にやさしい活動を行う。  
〔高齢者事業参加率を  
平成22年度末までに30%にする。  
平成23年度末までに40%にする。  
平成24年度末までに50%にする。〕

- 1)-1 高齢者の生活実態と要望の把握ができていない。
- 1)-2 一人暮らし高齢者への声かけや生活支援などができていない。
- 1)-3 高齢者が参加しやすい組織が少ない。

- 1)-1 全住民に高齢者用生活実態・要望のアンケート調査を実施する。
- 1)-2 聞き手・便利ボランティアと電話訪問制度の確立と活用を行う。
- 1)-3 老人クラブ(若寿会)への参加者拡大運動を展開する。  
「加入会員の倍増を目指す」

- 1)-1 社協と民児協  
平成23年3月
- 1)-2 社協とボランティアグループ  
平成24年9月
- 1)-3 老人クラブと社協事務局  
平成25年3月

### 3. 子どもたちが生き活き活動している

- 1) 子どもを安心して育てられる地域環境を整備する。  
〔育児支援グループを設置する。  
みんながあいさつをしている。〕

- 1) 子どもを「地域で育て、見守る風土」が育っていない。

- 1)-1 子ども育成活動を実施する。  
(啓発看板の設置、ミニふれあいグループ、学童保育など検討する)
- 1)-2 声かけ、あいさつ運動を実施する。  
そのため、社協と地域全体で進める。

- 1)-1 社協と諸団体  
平成23年9月
- 1)-2 社協と諸団体(地域全体)  
平成23年3月





敬老会



平和祈念講演会



歌い継ぎたい日本の歌（福祉部）

## 志津南地区社会福祉協議会実施主事業



高齢者料理教室（健康推進員）



親子ふれあい広場（民児協）



ふれあい食事会（ボランティア泉）

### 住民福祉活動計画策定について

○本計画は草津市の「草津市地域福祉計画」ならびに草津市社会福祉協議会の「地域福祉活動計画」を踏まえ、志津南地区の「志津南地区住民福祉活動計画」として基本の計画を定めたものです。

○「住民の困っている事」を整理し「きたる高齢社会を安全・安心に暮らす」ための具体的目標と課題、その具体的取り組みと方策をまとめました。なお本計画は3年毎に見直し、社会状況の変化により目標値、方策など改訂します。

- 1、計画は平成22年度より平成24年度の3カ年計画とし、毎年4月に「計画推進の単年度実行計画」を作成します。
- 2、事業は住民福祉活動計画に沿って計画立案を行い、その事業内容を評価して行きます。
- 3、計画は、「志津南社協としてやらねばならない事業計画」を立案し、実施します。

（志津南地区自治連合会および諸団体と協働し、ボランティア活動の活性化とより地域にあった地域福祉活動をすすめます。）

### 住民福祉活動計画策定の経緯

平成21年 6月 27日	企画委員会委員の選任	平成22年 1月 8日	第10回住民福祉企画委員会
〃 7月 17日	第1回企画委員会	〃 1月 22日	第11回住民福祉企画委員会
〃 8月 7日	第2回企画委員会	〃 1月 23日	第1回福祉部会レビュー
〃 9月 25日	第3回企画委員会	〃 2月 5日	第12回住民福祉企画委員会
〃 10月 2日	第4回企画委員会	〃 2月 26日	第13回住民福祉企画委員会
〃 10月 23日	第5回企画委員会	〃 2月 27日	第2回福祉部会レビュー
〃 11月 6日	第6回企画委員会	〃 3月 5日	第14回住民福祉企画委員会
〃 11月 27日	第7回企画委員会	〃 3月 20日	第15回住民福祉企画委員会
〃 12月 4日	第8回企画委員会	〃 3月 27日	福祉懇談会（案）決定
〃 12月 25日	第9回企画委員会	〃 4月 17日	平成22年度總會承認実施

策定委員 志津南社会福祉協議会 上田、友村、林、江口、松本、降矢、村井、難波  
志津南市民センター 西村、鶴田